

紅葉の会津磐梯山

猪苗代町・磐梯町・北塩原村にまたがる磐梯山は、日本百名山のひとつに選定され、日本屈指の雄大な自然が広がる観光スポットとして知られています。特に秋の季節は、色とりどりの華やかな紅葉を楽しむことができ、毎年多くの観光客が訪れます。

猪苗代湖があり穏やかな景色を見せる『表磐梯』。磐梯山の山体崩壊により誕生した五色沼湖沼群や、荒々しい火山壁が姿を見せる『裏磐梯』。それぞれ、文化財や史跡、滝や渓谷、沼や湖があり、紅葉と相まった絶景を堪能することができます。



達沢不動滝

安達太良山系船明神山に源をもつ不動川にかかる名瀑で、滝元には不動尊を祀っています。岩肌に沿って水がスダレのように流れ落ちる勇壮な男滝と、その西側にひっそりとたたずむ優美な女滝が好対照を見せています。紅葉した枝から木漏れ日が差し滝の流れる音だけが響き渡る贅沢な空間です。その世界に引き込まれたただ見入るばかりです。(撮影日：2017年10月26日)



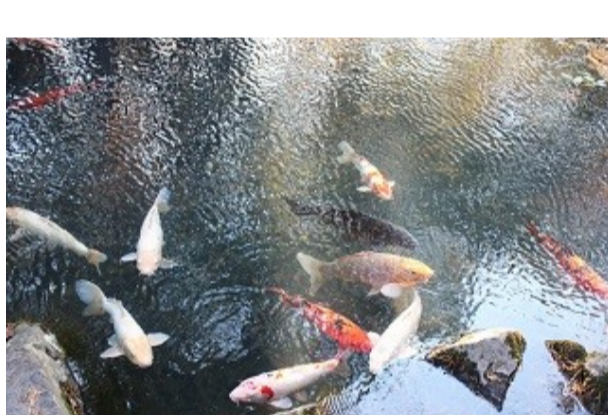
中津川溪谷

中津川溪谷は耶麻郡北塩原村にあり、中津川の上流にある溪谷で、松原湖・小野川湖とともに裏磐梯三湖を形成する秋元湖へ流れています。清流で削られた岩肌と澄んだ水の流れが紅葉と相まって自然の美に癒されます。(撮影日：2017年10月27日)



五色沼湖沼群

裏磐梯には、毘沙門沼、赤沼、深泥沼、弁天沼、瑠璃沼、青沼、柳沼などがあり、まるで絵画のような神秘的な沼を見ることができます。五色沼湖沼群のほかにも、松原湖、秋元湖、小野川湖、雄国沼など磐梯山の噴火によって作られた大小300を越す湖沼群があります。遊歩道も整備され、家族連れやカップルで賑わっています。(撮影日：2017年10月27日)



土津神社

猪苗代町にある土津神社は会津藩初代藩主・保科正之が祀られている神社です。境内のもみじが真っ赤に紅葉し、秋の風情を感じます。日中の紅葉狩りもおすすめですが、ライトアップされた紅葉も神秘的です。(撮影日：2017年11月7日)



その他

(撮影日：2017年10月26日～11月7日)

